

高知憲法速報

№145 2008. 2. 14
 発行：高知憲法会議事務局
 088-872-3406
 編集人 事務局 徳弘嘉孝

「2・11 建国記念の日に反対するつどい」 オレンジホールに320人が参加

今年の「2・11 建国記念の日に反対するつどい」は、沖縄タイムス編集委員・謝花直美さんを講師に迎えて県民文化ホールオレンジで開きました。

謝花さんは、沖縄戦が国体護持のために県民を巻き込んだ「軍官民共死共生」の方針の元に戦われ、多くの犠牲を生んだこと。「集団自決＝強制された集団死」の悲惨な実態について、関係者からの聞き取りを通じて知った生々しい事実を報告し、参加者は涙ながらに聞き入りました。また、教科書を変えて日本軍の強制の事実を隠そうとしている勢力は、日本のあり方を変えようとしており、沖縄の問題を自分達の問題として考えてもらいたいと訴えました。

沖縄八重瀬町の姉妹都市として本土で初めて「検定意見の撤回を求める意見書」を可決した香南市議会から、杉村正毅議員が意見書全文を読み上げ、その経過などについて特別報告しました。このような意見書決議はその後、高知県議会などいくつかの自治体で採択されていますが、詳細情報を集めていませんので、集約できればこの速報などで報告します。

集会には昨年を上回る320人が参加しましたが、参加者からはもっと多くの人に聞いてもらいたかったとの声が寄せられました。来年の集会は適切な規模の会場でもっと宣伝を強めて取り組みたいものです。「参加者アンケートまとめ」ご希望の方はご連絡ください。集会に間に合わなかった謝花さんの著書「戦場の童－沖縄戦の孤児たち」が届いています。希望者は高知県学習協に声をかけてください。

後期高齢者医療制度の中止・撤回を求める 集会と要請行動 2月25日

政府が4月から実施しようとしている「後期高齢者医療制度」は知れば知るほど大変な内容のものです。「広域連合」の議会が開かれる25日に集会と要請行動が計画されています。

日時；2月25日(月)12：20～12：50

会場；高知市役所前広場

内容；集会、集会後「広域連合」へ要請

呼びかけ団体；革新懇、社保協、高齢者運動連絡会、

退教協、退婦教、高退教、年金者組合、県労連

署名集約状況 2/14現在

会員団体名	署名目標	到達
県労連	20,000	3,976
県教組		1,133
高教組	10,000	221
私学教組		30
自治労連		1,778
県国公		2,145
福祉保育労	3,000	70
平和委員会	5,000	702
民青同盟		
新婦人	20,000	16,849
商工団体連合会	15,000	16,494
自由法曹団		
地域人権連		
高退協		100
治維同盟		
梅原憲作		
共産党県委員会	40,000	2,454
医労連		77
民医連		12,652
学習協		
山下道子法律事務所		
退教協		750
退婦教		3,340
農民組合		
その他		732
街頭署名		4,469
小計		67,972
母連		11,449
うち重複集約(報告)分		9,269
有権者過半数目標/到達合計	331,000	70,152
こうち九条の会街頭署名		6,099

地域の再生を考えるシンポジウム

過疎化、高齢化の進行の中で、食糧問題、環境問題などを通じて農山村の存在意義が見直されています。地域再生の方向を探るシンポジウムです。

日時；3月1日(土)13：30～16：30

会場；高知市立自由民権記念館

講演；梶原町に要請中

パネラー；高知県健康福祉部医療薬務課、高知

新聞社会部記者、農民組合、高知自治労連

コーディネーター；高知県労連

月刊「憲法運動」2月特別号：自衛隊海外派兵・恒久法問題特集(資料豊富です) 特価600円

